

2018年12月7日

各 位

株式会社 ニトリホールディングス

藤田嗣治《カフェにて》

取得についてのご案内

この度、株式会社ニトリ(札幌市北区、代表取締役社長兼 COO 白井俊之、以下ニトリ)では、藤田嗣治の代表作のひとつである《カフェにて》を取得したことをご報告いたします。

北海道小樽市にあるニトリが運営する小樽芸術村にて、2018年12月8日から公開をいたします。

小樽芸術村ではすでに、藤田嗣治の《婦人と犬》《自画像》などの作品を所蔵しており、《カフェにて》が加わることで、エコール・ド・パリの寵児の優れたコレクションがますます充実いたしました。



© Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2018 G1604

[作品リスト]

《カフェにて》 Café [1949/昭和 24～1963/昭和 38)年/油彩・キャンバス/76.0×64.4cm]

藤田 嗣治 FOUJITA Tsuguharu (1886/明治 19～1968/昭和 43 年)

[作家プロフィール]

1886(明治 19)年、東京に生まれる。東京美術学校(現・東京藝術大学)西洋学科に学び、卒業後の 1913(大正 2)年、フランスに渡る。パリではモディリアーニやピカソらと親交を深めた。1920 年頃より、乳白色のマチエールに面相筆の精細な描線で裸婦や猫を描き、エコール・ド・パリの寵児となる。1931(昭和 6)年より中南米を旅し、第二次世界大戦中は日本に一時帰国。戦後は再び渡仏し、1955(昭和 30)年にフランス国籍を取得。その後、カトリックの洗礼を受け、レオナルド・フジタと改名した。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

(株)ニトリ 小樽芸術村(担当:磯崎) TEL :0134-31-1033 FAX :0134-31-1035 otaru-art-base-media@np-inc.jp